

令和8年〔前期〕
保育士試験 及び 地域限定保育士試験
問題用紙

子ども家庭福祉

(選択式 20 問)

指示があるまで開かないこと

【注意事項】

各問題の正答数は、問題文中に示される。

問題文中に示された正答数と異なる数を解答すると、不正解になる。

【例題 1】

問 1 次のうち、〇〇に関する記述として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 ……
- 2 ……
- 3 ……
- 4 ……
- 5 ……

正答が「2」である場合は、マークシートの「②」を塗りつぶしていれば正解になる。



問題番号	解 答 番 号
問 1	① ● ③ ④ ⑤

問題文中に示された正答数と異なる数を塗りつぶすと不正解になる。



問題番号	解 答 番 号
問 1	① ● ● ④ ⑤

【例題 2】

問 2 次のうち、〇〇に関する記述として、正しいものを3つ選びなさい。

- 1 ……
- 2 ……
- 3 ……
- 4 ……
- 5 ……

正答が「2」「3」「5」である場合は、マークシートの「②」「③」「⑤」を塗りつぶしていれば正解になる。



問題番号	解 答 番 号
問 2	① ● ● ④ ●

問題文中に示された正答数と異なる数を塗りつぶすと不正解になる。



問題番号	解 答 番 号
問 2	① ② ● ④ ⑤



問題番号	解 答 番 号
問 2	① ② ● ④ ●

解答用紙に「記入上の注意事項」が記載されているので併せて確認すること。

問1 次の文は、「児童虐待の防止等に関する法律」第8条の2の一部である。(A) ～
(D) にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

(A) は、児童虐待が行われているおそれがあると認めるときは、当該児童の保護者に対し、当該児童を (B) して出頭することを求め、(C) 又は児童の福祉に関する事務に従事する職員をして、必要な (D) 又は質問をさせることができる。

【語群】

ア 市町村長	イ 都道府県知事	ウ 同伴	エ 分離
オ 児童委員	カ 教育委員	キ 捜査	ク 調査

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | オ | キ |
| 2 | ア | エ | カ | ク |
| 3 | イ | ウ | オ | ク |
| 4 | イ | エ | オ | キ |
| 5 | イ | エ | カ | ク |

問2 次のうち、「児童福祉法」における家庭支援事業として、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 児童育成支援拠点事業
- 2 親子関係形成支援事業
- 3 乳児家庭全戸訪問事業
- 4 地域子育て支援拠点事業
- 5 延長保育事業

問3 次のうち、「母子保健法」に関する記述として、適切なものの組み合わせを1つ選びなさい。

- A 「母子保健法」において「新生児」とは、1歳に満たない者をいう。
- B 市町村は、妊産婦または乳児もしくは幼児に対して、栄養の摂取に必要な援助をしなければならない。
- C 妊娠した者は、内閣府令で定める事項につき、速やかに、市町村長に妊娠の届出をするようにしなければならない。
- D 市町村は、妊娠の届出をした者に対して、母子健康手帳を交付しなければならない。

(組み合わせ)

- 1 A C
- 2 A D
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問4 次のうち、「児童の権利に関する条約」の一部として、正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 締約国は、児童が不法に国外へ移送されることを防止し及び国外から帰還することができない事態を除去するための措置を講ずる。
- B 児童は、表現の自由についての権利を有する。この権利には、口頭、手書き若しくは印刷、芸術の形態又は自ら選択する他の方法により、国境とのかかわりなく、あらゆる種類の情報及び考えを求め、受け及び伝える自由を含む。
- C 締約国は、結社の自由及び平和的な集会の自由についての児童の権利を認める。
- D 締約国は、思想、良心及び宗教の自由についての児童の権利を尊重する。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | ○ | ○ | × | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | × | × |
| 5 | × | × | ○ | × |

問5 次のうち、「児童福祉法」における障害児の支援に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 居宅訪問型児童発達支援とは、その居宅において、子育てに関する情報の提供並びに家事及び養育に係る援助その他の必要な支援を行う事業をいう。
- B 児童発達支援センターは、地域の障害児の健全な発達において中核的な役割を担う機関である。
- C 障害児通所給付費または特例障害児通所給付費の支給を受けようとする障害児の保護者は、市町村の障害児通所給付費等を支給する旨の決定を受けなければならない。
- D 放課後等デイサービスは、「学校教育法」第1条に規定する幼稚園から大学までの学校または専修学校等に就学している障害児を対象としている。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × |
| 4 | × | ○ | ○ | × |
| 5 | × | ○ | × | ○ |

問6 次のうち、こども家庭ソーシャルワーカーに関する記述として、適切なものを3つ選びなさい。

- 1 児童の福祉の増進のため、常にその担当する者の立場に立って、誠実にその業務を行うよう努めなければならない。
- 2 正当な理由がなく、その業務に関して知り得た人の秘密を漏らしてはならないが、こども家庭ソーシャルワーカーでなくなった後においてはその限りではない。
- 3 児童の福祉を取り巻く環境の変化による業務の内容の変化に適応するため、児童福祉相談支援等技能の向上に努めなければならない。
- 4 こども家庭ソーシャルワーカーになるには、児童福祉相談支援等技能についての審査・証明を行う事業を実施する者が認めた講習の課程を修了し、認定法人が行う試験に合格し、かつ、登録の申請により認定法人が備える登録簿に登録を受けなければならない。
- 5 こども家庭センターの統括支援員になるには、こども家庭ソーシャルワーカー資格を有していなければならない。

問7 次のうち、児童手当制度に関する記述として、適切なものを2つ選びなさい。

- 1 手当の目的は、児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における自立の促進を寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することである。
- 2 支給対象の児童とは、18歳に到達後の最初の年度末までの間にある者であって、日本国内に住所を有する者または留学その他の内閣府令で定める理由により日本国内に住所を有しない者のことである。
- 3 児童を養育している者の所得が一定の額以上の者は支給対象外とされる。
- 4 3歳未満の第一子の支給額は月額1万円である。
- 5 手当は、年6回支給される。

問8 次の文は、「こどもの貧困の解消に向けた対策の推進に関する法律」第3条の一部である。

(A) ～ (D) にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- ・ こどもの貧困の解消に向けた対策は、社会のあらゆる分野において、こどもの年齢及び発達の程度に応じて、その (A) が尊重され、その最善の利益が優先して考慮され、こどもが心身ともに健やかに育成されることを旨として、推進されなければならない。
- ・ こどもの貧困の解消に向けた対策は、(B) の支援、生活の安定に資するための支援、保護者に対する職業生活の安定と向上に資するための就労の支援、(C) 支援等の施策を、貧困により、こどもがその権利利益を害され及び社会から孤立することのない社会を実現することを旨として、こども及びその家族の生活及び取り巻く環境の状況に応じて包括的かつ早期に講ずることにより、推進されなければならない。
- ・ こどもの貧困の解消に向けた対策は、貧困の状況にある者の妊娠から (D) まで及びそのこどもがおとなになるまでの過程の各段階における支援が切れ目なく行われるよう、推進されなければならない。

【語群】

ア	意見	イ	権利	ウ	教育	エ	自立	オ	心理的	カ	経済的
キ	出産	ク	育児								

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | カ | キ |
| 2 | ア | エ | カ | ク |
| 3 | イ | ウ | オ | ク |
| 4 | イ | エ | オ | キ |
| 5 | イ | エ | カ | ク |

問9 次の【Ⅰ群】の地域子ども・子育て支援事業と、【Ⅱ群】の説明を結びつけた場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

【Ⅰ群】

- A 利用者支援事業
- B 子育て短期支援事業
- C 養育支援訪問事業
- D 子育て援助活動支援事業

【Ⅱ群】

- ア 保護者の疾病等の理由により家庭における養育が一時的に困難となった児童について、児童養護施設等において必要な養育・保護を行う事業及び夜間養護等事業
- イ 子ども及びその保護者が、確実に子ども・子育て支援給付を受け、及び地域子ども・子育て支援事業その他の子ども・子育て支援を円滑に利用できるよう、子ども及びその保護者の身近な場所において、地域の子ども・子育て支援に関する各般の問題につき、子どもまたは子どもの保護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の内閣府令で定める便宜の提供を総合的に行う事業
- ウ 乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者を会員として、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と当該援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業
- エ 養育支援が特に必要な家庭に対して、保健師や助産師、保育士が居宅を訪問し、養育に関する相談に応じ、指導や助言等により養育能力を向上させるための支援を行う事業

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ア | ウ | イ | エ |
| 2 | ア | ウ | エ | イ |
| 3 | イ | ア | ウ | エ |
| 4 | イ | ア | エ | ウ |
| 5 | イ | ウ | ア | エ |

問 10 次のうち、「こども未来戦略」（令和 5 年 12 月 22 日閣議決定）におけるこども・子育て政策の課題に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを 1 つ選びなさい。

- A 若い世代において、未婚化・晩婚化が進行しているが、少子化には影響がないと指摘されている。
- B 子育て中の方々からも「電車内のベビーカー問題など、社会全体が子育て世帯に冷たい印象」、「子連れだと混雑しているところで肩身が狭い」などの声が挙がっており、公園で遊ぶこどもの声に苦情が寄せられるなど、社会全体の意識・雰囲気がこどもを生み、育てることをためらわせる状況にある。
- C 夫婦の平均理想こども数及び平均予定こども数は、2000 年代以降、ゆるやかに低下してきており、直近では、平均理想こども数は 2.25 人、平均予定こども数は 2.01 人となっている。
- D 今も根強い固定的な性別役割分担意識から脱却し、社会全体の意識の変革や働き方改革を正面に据えた総合的な対策をあらゆる政策手段を用いて実施していく必要がある。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	×
4	×	○	○	○
5	×	×	×	○

問 11 次のうち、人物と関連の深い事項の組み合わせとして、適切なものの組み合わせを 1 つ選びなさい。

<人物>	<事項>
A コルチャック (Korczak, J.)	『児童の世紀』
B 野口幽香	私立静修学校
C 留岡幸助	家庭学校
D アダムズ (Addams, J.)	ハル・ハウス

(組み合わせ)

- 1 A B
- 2 A C
- 3 B C
- 4 B D
- 5 C D

問 12 次のうち、「こどもまんなか実行計画 2024」（令和 6 年 5 月 こども政策推進会議）に関する記述として、適切なものを 2 つ選びなさい。

- 1 「こどもまんなか実行計画」の改定にあたっては、施策の実施状況やこども大綱に掲げた数値目標・指標等を検証・評価することとされている。
- 2 「こどもまんなか実行計画」は、おおむね 3 年を目途に改定される。
- 3 ライフステージ別に重要事項を取りまとめているが、その区分は、「こどもの誕生前から幼児期まで」「学童期・思春期」の 2 つとなっている。
- 4 「こどもまんなかまちづくり」のため、公共施設や公共交通機関等のバリアフリー化を推進すると記載されている。
- 5 「こども大綱別紙 1 に定められた「こどもまんなか社会」の実現に向けた数値目標」の検証では、「自分の将来について明るい希望がある」と思うこども・若者の現状の割合は、数値目標である 80%を超えている。

問 13 次のうち、意見表明等支援員に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを 1 つ選びなさい。

- A 弁護士もしくは社会福祉士の資格を所持する者であれば、意見表明等支援員のための研修を受けずに意見表明等支援員として活動できる。
- B 意見表明等支援員は、子どもが納得のいくまで面談をする等、十分に時間をかけて話を傾聴し、意見をまとめる手助けをする。
- C 意見表明等支援員は、社会的養護に関わる子どもが施設入所の措置の決定の際のみ、意見・意向の聴取をする。
- D 意見表明等支援員には、守秘義務が課せられているが、児童虐待が疑われる場合等には市町村や児童相談所に対して通告しなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	○
3	×	○	×	○
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○

問 14 次のうち、「こどもの居場所づくりに関する指針」（令和 5 年 12 月 22 日 こども家庭庁）に関する記述として、適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 こどもの居場所づくりの対象となるこどもの年齢の範囲は、学童期・思春期である、とされている。
- 2 こども・若者が過ごす場所、時間、人との関係性全てが、こども・若者にとっての居場所になり得るが、オンライン空間についてはこども・若者の居場所とはならない、とされている。
- 3 居場所に行くかどうか、どう過ごすか、その場をどのようにしていきたいかなど、こども・若者が自ら決め、行動する姿勢など、こども・若者の主体性を大切にすることが求められている。
- 4 こどもにとって、学校は学習機会の場であって居場所にはならない、とされている。
- 5 こども・若者の居場所における対象者へのアプローチとして、ターゲット／ハイリスクアプローチは、こども・若者同士や幅広い地域住民間の交流、つながりを提供するという機能を果たしている、とされている。

問 15 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Y 君（4 歳、男児）と姉の W さん（10 歳、女兒）の両親は外国籍で、両親の母国である X 国で生まれた。Y 君が 1 歳になった年に両親が来日して働き、その間、Y 君と W さんは X 国で祖父母に育てられた。2 年前、両親は Y 君と W さんを日本に迎え、Y 君を Z 保育所に入所させた。Y 君は、入所当初は日本語がわからず、戸惑っている様子が見られたが、現在は楽しく過ごしている。両親は X 国料理の飲食店を経営しており、時々姉の W さんが Y 君の送迎を行っている。ある日、Y 君は W さんに連れられて午前 10 時過ぎに保育所へ登園してきた。対応した保育士が、W さんに「小学校は？」と声をかけたところ、W さんは、母親が病気がちで寝込んでおり、母親の代わりに家事、店の手伝いをしなければならないので、小学校にはほとんど行けていないと話した。

【設問】

次のうち、保育士の対応として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを 1 つ選びなさい。

- A Y 君の父親に電話し、W さんを小学校に行かせないのは虐待に該当すると伝える。
- B W さんに小学校を休むことは良くないことであると言って、叱る。
- C もし困っていることがあれば相談先があることを W さんに伝える。
- D W さんからの話を園長に報告し、保育所としての対応を協議する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○

問 16 次のうち、「新子育て安心プラン」(2020(令和2)年12月21日 厚生労働省)における支援のポイントに関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 幼稚園の空きスペースを活用した預かり保育を推進するため、施設改修等を補助する。
- B 待機児童が減少したため、巡回バス等による送迎を縮小させる。
- C ベビーシッターの利用料に関する自治体等の助成を非課税所得とする。
- D 待機児童が存在する市町村において各クラスで常勤保育士1名必須との規制をなくし、それに代えて2名の短時間保育士で可とする。
- E 保育補助者の補助要件である「勤務時間30時間以下」を撤廃する。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	×	×
2	○	○	×	○	×
3	○	×	○	○	○
4	×	○	×	○	×
5	×	×	○	×	○

問 17 次のうち、病児保育事業に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 実施主体は、市町村（特別区及び一部事務組合を含む）であるが、市町村が認めた者へ委託等を行うことができる。
- B 病後児対応型の対象となるのは、乳児・幼児であり、小学校に就学している児童はあてはまらない。
- C 病児対応型は、児童が病気の「回復期に至らない場合」であり、かつ、当面の症状の急変が認められない場合において、当該児童を病院・診療所、保育所等に付設された専用スペースまたは本事業のための専用施設で一時的に保育する事業である。
- D 体調不良児対応型は、児童が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合において、安心かつ安全な体制を確保することで、保育所等における緊急的な対応を図る事業及び保育所等に通所する児童に対して保健的な対応等を図る事業である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問 18 次のうち、児童相談所が受け付ける相談の種類に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 養護相談には、父または母等保護者の家出、失踪、死亡、離婚、入院等による養育困難児に関する相談が含まれる。
- B 育成相談とは、児童虐待に関する相談である。
- C 障害相談には、知的障害、発達障害、重症心身障害に関する相談が含まれる。
- D 保健相談とは、家庭内における幼児の育児・しつけ・子どもの性教育、遊び等に関する相談である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	×
3	×	○	○	×
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○

問 19 次のうち、少年非行に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 14歳未満で刑罰法令に触れる行為をした少年を「触法少年」とよぶ。
- B 罪を犯した少年を「ぐ犯少年」とよぶ。
- C 少年院の種類は5種類ある。
- D 「少年法」において「少年」とは、18歳に満たない者をいう。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	×
5	×	×	×	○

問 20 次のうち、児童自立支援施設に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを1つ選びなさい。

- A 「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」(昭和23年厚生省令第63号)によると、学科指導を行う児童自立支援施設において、学科指導は「学校教育法」の規定による学習指導要領を準用することとされている。
- B 「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」(昭和23年厚生省令第63号)によると、児童の居室は、男子と女子を別にするものとされている。
- C 「児童養護施設入所児童等調査の概要(令和5年2月1日現在)」(こども家庭庁)における委託(在所)期間の状況では、在所期間で最も多いのは「2年以上3年未満」である。
- D 「児童養護施設入所児童等調査の概要(令和5年2月1日現在)」(こども家庭庁)における委託経路又は入所経路では、「児童養護施設から」の児童の割合は約16%である。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	×	○
3	×	○	○	×
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○